

お客様へのメッセージ冊子

新年あけましておめでとうございます。

1月号より内容を刷新し、日々寄せられるお客様の声を掲載させていただくことに致しました。セゾン投信メンバーの熱い思いや応援いただいている方々のメッセージはそのまま引き続きお届けしていきます。今年もセゾン投信をよろしくお願い申し上げます。

下記は必ずお読みください。

この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく、開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。

情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。

この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者（以下「情報提供者」）に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。

この情報は、閲覧者ご自身のみのものであり、転載、または、第三者への提供は禁止します。

このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。

投資信託の取得を希望される方は、必ず投資信託説明書（交付目論見書）を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号等	: セゾン投信株式会社
金融商品取引業者	: 関東財務局長（金商）第 349 号
加入協会	: 社団法人投資信託協会
お問い合わせ先	: セゾン投信お客様窓口 TEL03 -3988 -8668 (受付時間 9:00 ~ 17:00 土日祝日、年末年始除く)
	http://www.saison-am.co.jp

長期投資家仲間へのメッセージ VOL.22

歴史的転換の年を迎えて

2009年1月7日

2008年の総括

米サブプライムショックに端を発した未曾有の金融危機は、混乱収束への道半ばのうちに2009年の新年を迎えることになりました。

米ソ冷戦終結以降の急速なグローバリゼーションの進展は、先進国から新興国への富の移転を伴う中で巨額の過剰流動性（世界的なカネ余り）を生み出し、それらが投機マネーとして米金融市場を席捲する中で、ハイテク金融工学という魔物がそれを見事に吸収し、飽くなき先取り利益追求を正義とする金融資本主義が、実体経済の上に君臨する時代が過ぎました。

2008年はそうしたバーチャル（仮想）経済がその空疎なる実態を露呈させ、米欧の名だたる金融機関が瀕死の重傷を負う目に遭い、とうとう世界的な金融危機へと発展したのでした。

リスク管理を怠ったヘッジファンドなどマネーゲームのプレーヤーたちはもとより、マネー至上主義の象徴たる米投資銀行もその栄華なる姿を消滅させるに至ったのであります。

未曾有の金融危機が結果として世界の实体经济を同時不況へと一気呵成に陥れたことと共に、品格を欠いたマネー投機はゲームオーバー、短期的利益が桁外れの経営者報酬に直結する米国型経営システムの否定、そして何といたっても冷戦後の米国一極集中時代の終焉という大転換期をもたらすことになった2008年は、1929年（金融大恐慌）と並ぶ歴史的な1年と捉えられることでしょう。

2009年はパラダイムシフト元年

2008年は百年に一度の経済危機と共に、冷戦終結以降の世界の枠組みや価値観が崩れる中で、劇的な修正の必然を地球社会が認識するに至った年だったと言えるでしょう。

米国の覇権を前提とした21世紀型グローバリゼーションの構造がスクラップアンドビルドを経てセカンドステージに入る歴史的転換期として、スクラップの2008年そして2009年はビルドの年となるでしょう。

社会主義の敗北と共に、地球経済が資本主義を唯一の正義として歴史上初めてひとつになったのがグローバリゼーション、それをデファクト化した価値観が自由なる経済でした。

それが嵩じて世界が「効率」に極端に偏り、その結果「奔放」なる経済へと変質して行ったのが米国主導のマネー資本主義であって、熱狂の宴のあとを私たちは昨年来目の当たりにはしているわけです。

狂宴の崩落によって芽吹き始めた再起を司る価値観は「抑止」と「安定」です。ここで確かなのは、資本主義の滅亡を求める者はなく、自由なる経済の継続が世界中のコンセンサスであるということです。

「奔放」と「効率」に偏った資本主義から「抑止」を是認し「安定」を伴った自由主義経済への回帰が、2009年を元年とするパラダイムシフトの核心となるでしょう。

そしてその具体的枠組みは多極的「共生」と「協調」「互惠」を前提としたグローバリゼーション、これこそが21世紀型グローバル経済の第2ステージの骨格になると考えます。

人類の歴史的サイクル

人類は歴史上幾多の揺り戻しを経つつもはっきりと進歩・発展し、殊に19世紀の産業革命以来の世界経済は明確なる長期的成長を続けて来ています。

そしていつでも発展・成長の糧となるのが、進歩への欲望と共に懺悔と反省とそして学習であります。人間の欲望には際限がなく、人間社会の歴史はこの繰り返しですが、2009年がパラダイムシフト元年となるであろう21世紀型グローバリゼーションのセカンドステージは、地球人類が有する「反省・学習」「進歩・成長」のサイクルにしっかりと則った中での変化と捉えられるでしょう。

変化を先導する長期投資マネー

21世紀型グローバリゼーションの第2幕においては、金融は主役の座を降り実体経済を下支えする裏方に回帰することでしょう。実体経済とは企業が社会の進歩と成長に向けた活動、そして私たち生活者すべての生活の集積であります。

よりよい社会への発展と進歩に向けて頑張る企業活動をしっかりと時間をかけて支える経済の血液としての金融、私たち長期投資家にとって至極あたり前の行動がパラダイムシフト後の金融の主軸となるはずで

そしてもうひとつ、実体経済を主導するのは決して国でもない、政治でもない、私たち生活者の意志と行動なのです。私たちの持つ長期投資マネーの集積で、意志と行動とそれに将来への夢と希望を持って、実体経済を自ら元気にしてしましましょう！

セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野晴啓

共に友に、より良い社会・優しい社会づくりに貢献する

ユニオン投信株式会社 取締役
セイコーエプソン労働組合副執行委員長
清水 学

はじめまして。清水学と申します。

私は 10 数年前に志を同じくする“ はたらく仲間 ”と一緒に労働組合活動の新たなコア・コンピタンス(主軸)として、『ライフサポート活動』を立ち上げ、具体的には保険(保障)の見直し、住宅取得設計・住宅ローンの見直し、資産運用のお手伝いや、多重債務未然防止・多重債務者救済支援等に取り組んでおります。また、この活動は自労組・自社員のみならず、他労組・他企業や地域社会の生活者にもその輪を広げています。

そして、このたび労働組合が 100%出資して、「ユニオン投信株式会社」という一般勤労者・生活者のための資産運用会社と基幹ファンドである「ユニオンファンド」を、自労組の組合員はもちろん多くの方々のご支援の賜物として立ち上げに至りました。

一見、「何で労働組合がライフサポート活動をやるのか？」まして「資産運用会社を立ち上げるか？」疑問に思われる方もいらっしゃると思います。

「なぜ、労働組合がライフサポート活動をやるのか?」、「なぜ、資産運用会社まで立ち上げるのか?」・・・この答えはセゾン投信株式会社の経営理念や志、常日ごろの活動・行動に通じるものがあります。なぜなら、セイコーエプソン労働組合・ユニオン投信株式会社は、“ はたらく仲間とご家族(未来の子供や孫たちも含めて)や一般生活者 ”のために、“ 売り手 ”ではなく“ 買い手 ”側に立った資産運用会社だからです。

この点について、もう少し労働組合や勤労者・生活者視点で説明を加えさせていただきます。

冒頭に「10 数年前～」と述べさせていただきましたが、その 10 数年前を振り返ってみます。

当時は日本において既にバブルが崩壊し、労働組合活動の主力とも言える賃上げ活動が全く成果を出せないと言っても過言ではない時代になっていました。ベースアップ交渉といっても月 100 円～500 円の攻防であり、もし強行手段に出たとしても、それは企業の競争力を削ぎ、雇用不安や雇用問題を招き、結果として自分の首を自分で絞めてしまうことになりかねないという環境でした。また、一方で消費税が 3% 5%に引き上げられ、預金金利も低下の一途をたどり、本人やご家族が理解できていないままに保険商品の転換を勧められ自分やご家族のライフプランに合致しない商品に変えてしまったなど、一般勤労者や生活者にとってはダブルパンチをくらってしまったような状況でした。(この時期は保険相談や多額な住宅ローン返済に関する相談が殺到し、電話や e メールがパンクしたことを鮮明に覚えています。)

さらには、今現在でも無くならない、悪徳商法や詐欺、金融商品の販売側の説明不足や購入者側の認識違いなどによって本来の仕事に集中できなくなってしまうことや、家庭不和になってしまうことも散見されました。

このような環境が続くなか、あるいは将来を見据えるなか、「労働組合が何かできないか?」、「生活者や勤労者はもちろん、企業や地域社会も心身共に豊かにする方法はないか?」を真剣に考え、議論を重ね、一步を踏み出したのが『ライフサポート活動』

でした。

『ライフサポート活動』を立ち上げた当初は、どちらかというと“節約”に焦点を当てた活動がメインでしたが、今後の日本の少子高齢化加速・労働力人口減少、グローバル競争の激化・ボーダーレス経済の進行、増税、社会保障費負担増、公的年金の負担増・受給減等のリスクを考えると、“資産運用”にも本気で取り組まねばならない時代が来たことを肌で感じるようになりました。

そんな折、“直接販売(略称：直販)”をメインとする投信会社と投資信託(ファンド)が日本で初めて登場しました。投信会社名で言えば「さわかみ投信株式会社」です。そして、「ありがとう投信」・「セゾン投信」・・・と広がりを見せています。

モノづくりメーカーであれば、販売会社や代理店等の営業職員を通じて、機能や性能・使い方を聞き、何よりも販売店で実物を目にしたり手で触ったり、自動車等であれば試乗もできるため、お客様自身が判断できる材料は多いと思います。

しかし、金融商品は、モノ同様にカタログや仕様書(目論見書やパンフレット)もあり、販売会社の営業職員を通じて説明は聞けるものの、目には見えにくく、まして手で触れるものではありません。また、商品設計においては将来に関する分析や予想等が含まれるため、やはり、投資信託であれば、その設計者である投信会社の役職員からセミナーや勉強会、電話などを通じて直接いろんな事を聞いたり、相談してみることが肝要であると考えます。

『目に見えにくい金融商品は、メーカーでたとえるなら設計者に直接聞くべし!』

結びに私達も創業の背景や想い・志を決して忘れず、勤労者・生活者やご家族の将来、子どもや孫たちの明るい未来、より良い・優しい社会づくりに向け、お互いに切磋琢磨し(現在のお客様や未来のお客様にとって良いことは競争・共有し、お客様に対して軸や哲学・志がブレそうになったら牽制し合う)、生活者と地域社会に信頼されるための努力を惜しまないことをお約束します。

また、誠に僥越ながら「セゾン投信」が生活者や社会にとって“かけがえのない会社”であり続けることを心から期待し、応援メッセージに代えさせていただきます。

執筆者プロフィール

清水 学(しみず まなぶ)

ユニオン投信株式会社取締役・セイコーエプソン労働組合副執行委員長

1986年にセイコーエプソン株式会社に入社し、パソコン周辺機器の設計に携わる。その後、セイコーエプソン労働組合の専従役員となり、本部書記長や副執行委員長を歴任。“可処分所得を上げるのは賃上げだけじゃない”をモットーに『ライフサポート活動』を立ち上げ、自労組・自社のみならず、他労組・他企業、地域社会等でライフプランに関する各種セミナー講師や相談業務を務める。日本経済新聞社主催の「企業年金フォーラム」にパネリストとして参加したり、労働関係誌(労働新聞や人事実務等)やファイナンシャル・プランナー関係誌(FPジャーナル、2004年度まるわかりファイナンシャルプランナー[成美堂出版])等に多数登場。

他己紹介では、「毒舌」、「中立系や独立系ではなく、完全に生活者側に立って歯に衣着せぬことを言うファイナンシャル・プランナー」と呼ばれている。

セミナー情報

当社主催セミナー

生活者のための簡単で有効な投資法【東京】

2009年1月30日(金) 19:00~20:30(開場:18:30)

会場:ホテル ヴィラフォンテーヌ汐留 1階 会議室3(住所:東京都港区東新橋1-9-2)

定員:50名(先着順)

費用:無料

プログラム

主催者挨拶:中野晴啓(セゾン投信社長)

講演:生活者のための簡単で有効な投資法

講師:加藤 隆氏(バンガード・グループ 駐日代表)

質疑応答

講師:加藤 隆氏(同上)、中野晴啓(同上)

クレディセゾン・セゾン投信共催セミナー

“プロに学ぶ”私のためのマネープラン【東京】

開催日:2009年3月8日(日)

会場:ベルサール九段(住所:東京都千代田区九段北1-8-10 住友不動産九段ビル3F)

定員:午前・午後 各部300名(応募者多数の場合は抽選となります。)

費用:無料

午前の部

時間:11:00~13:00(開場:10:00)

基調講演

テーマ:「今、なぜ投資をはじめなのか」

講師:澤上篤人氏(さわかみ投信株式会社 代表取締役)

パネルディスカッション

出演者:澤上篤人氏(同上)、中野晴啓(セゾン投信社長)

コーディネーター:深田晶恵氏(株式会社生活設計塾クルー 取締役)

午後の部

時間:14:30~16:30(開場:14:00)

基調講演

テーマ:「“自分流”投資スタイルを見つけよう」

講師:深田晶恵氏(株式会社生活設計塾クルー 取締役)

パネルディスカッション

出演者:加藤隆氏(バンガード・グループ 駐日代表)、中野晴啓(セゾン投信社長)

コーディネーター:深田晶恵氏(同上)

本セミナーの応募期間は2009年1月19日(月)~2009年2月20日(金)となります。

午前の部、午後の部それぞれお申込みが必要となります。

セミナーの詳細、お申込みにつきましては当社ホームページから「セミナー情報」をご覧ください。

URL <http://www.saison-am.co.jp>

セミナーに関するお問合せ先

セゾン投信お客様窓口 TEL 03-3988-8668(9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

セゾン投信役職員が講師として参加予定のセミナー

「かいたくの会」 in 福岡【福岡】

日時：2009年1月24日(土) 13:30～16:30 (開場：13:15)

会場：博多南地域交流センター・さざんぴあ博多 第二会議室 (住所：福岡市博多区南本町 2-3-1)

定員：50名 (先着順)

費用：500円

テーマ：「お金と暮らし(地方経済)と長期投資」

講師：森本 新児氏(かいたく投信代表取締役)、中野晴啓(セゾン投信社長)

お申込み方法

お電話またはFAXでお申込みください。

かいたく投信株式会社 業務管理部 TEL：03-5212-2521 FAX：03-5212-2522

横浜悠々人生作ろう会【横浜】

日時：2009年1月25日(日) 13:30～16:30 (開場：13:15)

会場：ナビユーレ横浜タワーレジデンス 1Fコミュニティールーム

(住所：神奈川県横浜市神奈川区金港町 1-11)

定員：50名 (先着順)

費用：1,000円

<プログラム>

テーマ1：「10分間スピーチ」

講師：百瀬祥子氏(勉強会メンバー)

テーマ2：「新型インフルエンザについて」その後Q&A

講師：看護師信岡陽子氏(勉強会メンバー)

テーマ3：「海外経済状況はどうなる」その後Q&A

講師：中野晴啓(セゾン投信社長)

お申込み方法

以下の事項をご記入いただき、FAXまたはe-mailにてお申込みください。

1) セミナー名、2) お名前、3) 人数、4) お電話番号、5) ご住所

担当：位田様

FAX: 045-741-9069

e-mail: katu_ida@nifty.com

ワイナンシャル ワインとマネーのセミナー【東京】

日時：2009年2月28日(土) 12:00～14:15 (開場：11:45)

会場：八重洲富士屋ホテル けやきの間 (住所：東京都中央区八重洲 2-9-1)

定員：30名 (先着順)

費用：3,000円

<プログラム>

マネーの部

講師：中野晴啓(セゾン投信社長)

中桐啓貴氏(プライベートFP)

ワインとチーズの部

講師：荒川氏(シニアソムリエ)

お申込み方法

お電話または FAX にてお申込みください。

ガイア株式会社 TEL : 03-6666-9633 FAX : 03-6666-9634

FAX の場合は以下の項目をご記入ください。

1) 参加セミナー名、2) お名前、3) 人数、4) ご住所、5) お電話番号、6) FAX 番号

詳しくは当社ホームページセミナー情報をご覧ください。(当社役職員が講師として参加するセミナーの主催者はセゾン投信ではございませんのであらかじめご了承ください。)

ご留意事項

上記セミナーにおきまして、セゾン投信が設定、運用、販売を行う投資信託の勧誘を行うことがあります。投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。また、投資信託は、銘柄ごとに設定された信託報酬等の諸経費がかかります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。ご購入に際しては、必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

セミナーに参加されたお客様の声

様々な記事等を読んで今回参加させていただいたが、やはり「生の声」はちがうなぁと思い有意義な時間を過ごせました。(20代女性/大阪)

初めてこのような講座に来ましたが、講師の方々の話がわかりやすく感性が合うと思った。(40代男性/大阪)

投資を始めようと考えている全くの初心者でしたが少人数制でわかりやすく満足しました。ホワイトボードを使うなど、図表がもう少しあってもよかったです。(20代女性/東京)

わかりやすい説明がよかったです。こういうセミナーをもっと盛岡で開催してください。次回は友人・知人を連れて行きます。(40代男性/盛岡)

また参加したい。今回初めてでしたが次回は別な話が聞けそうなので楽しみです。(30代男性/盛岡)

セゾン投信からのお知らせ

特定口座のお申込みはお済みですか

| 一般口座のままですと、2009年1月以降にファンドをご解約し売却益がでると確定申告が必要に | 2009年1月より公募株式投資信託の換金時に生じた利益が、換金方法を問わず譲渡所得となり、投資信託を解約され利益が生じた場合、原則としてお客様ご自身による『確定申告』が必要となります。(2008年までの換金方法は“解約請求”となっており、利益が出ている場合は、配当所得扱いとなり源泉徴収(申告不要)されておりました。)

| 特定口座を開設いただくメリット |

特定口座制度は、個人投資家の公募株式投資信託等の取引に関する、確定申告・納税（所得税と住民税）の手続きにかかわる負担を軽減するために設けられた制度です。

特定口座を開設する際に「源泉徴収を選択する」「源泉徴収を選択しない」のいずれかをお選びいただきます。

特定口座を開設し「源泉徴収を選択する」口座をご利用されると、源泉徴収により課税関係が終了し、**確定申告が不要になります。**

「源泉徴収を選択する」口座をご選択されても確定申告が必要となる場合がございます。

| お申込み方法 |

特定口座開設届出書をご記入いただき、**ご本人様確認書類を添えて当社までお送りください。**

ご本人様確認書類が同封されておりませんと特定口座の開設ができませんのでご注意ください。

各種健康保険証、パスポートの場合は住所欄のコピーも忘れずに同封してください。

| 必要書類の請求方法 |

特定口座開設に関する書類は以下の方法でご請求いただけます。

インターネットからの請求方法

「ログイン」「口座管理」「登録情報一覧・書類請求」「各種書類請求」へ進み「特定口座開設書類」をご請求ください。

お電話での請求方法

下記お客様窓口までご連絡ください。

| ご注意事項 |

特定口座の詳細につきましては、特定口座約款にてご確認ください。

定期積立プラン引落し金額・ファンド等の変更締め日が変わりました。

定期積立プランの引落し金額や引落しファンドの変更等の締め日が12月15日から以下のように変更になりました。3月4日引落分の変更は2月10日までに当社にお送りいただきますようお願い致します。

新		旧	
締め日	変更の反映	締め日	変更の反映
毎月10日	翌月4日引落分から	毎月15日	翌月4日引落分から

<お問合せ先> セゾン投信お客様窓口

TEL: 03 - 3988 - 8668 (9:00 ~ 17:00 土日祝、年末年始を除く)

FAX: 03 - 3988 - 8673

セゾン投信に寄せられた質問

Q. 定期積立プランのメリットは何ですか？

メリット1: 月々5,000円からムリなくはじめられます。

メリット2: 一定額を毎月購入することにより買付単価を平準化することができます。

メリット3: 毎月一定の購入代金を自動振替で引き落としするので手間がかからず便利です。

Q. 現在は、1万円ずつ定期積立プランを利用しています。これとは別に冬のボーナスでまとめて買いたいのですが可能ですか？

当社ではお好きなときに10,000円以上1円単位でご購入いただくことができます。事前に購入代金をお振込みいただき、インターネットまたはお電話でご注文ください。

振込先は「口座開設完了のご通知」に記載している「三菱東京UFJ銀行やまびこ支店」の専用口座になり、お客様ごとに異なる口座番号を設定させていただいております。詳しくは、セゾン投信お客様窓口までお問い合わせください。

Q. まとめて振り込んで、小額ずつ購入したいのですが・・・？

当社は法令等の定めにより、お客様のご購入代金を現金のままお預かりすることはできません。お振込みされる際には必ずファンドを購入される代金だけお振込みください。

<お問合せ先> セゾン投信お客様窓口

TEL: 03-3988-8668 (9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)

FAX: 03-3988-8673

買付・解約 受付不可日のお知らせ(2009年1月8日~3月末日)

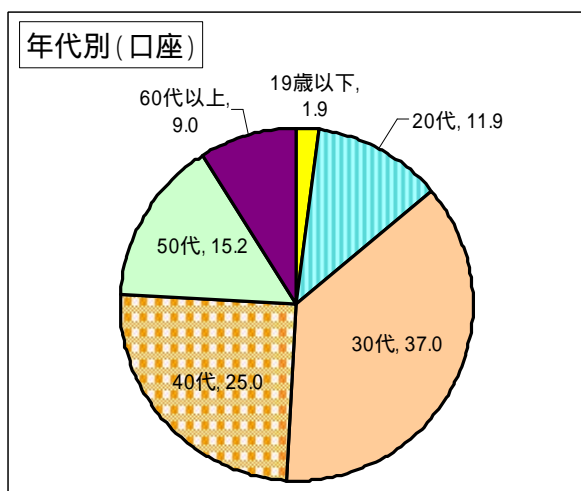
下記は2009年1月8日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。当該海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込み不可日としてご注文を受付することができません。当該海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

下記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、下記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	1/19(月)、2/16(月)、3/17(火)
セゾン資産形成の達人ファンド	1/19(月)、2/16(月)、3/17(火)

セゾン投信 会員数 (2008年12月末日)

32,126 口座



TOPICS:
| 昨年(2008年)は未曾有の金融危機が起きた期間となりましたが、年間を通じて1万名以上の方から申し込みをいただき、当社の口座数は累計で3万名を超えた年になりました。
| 昨年に引き続き、本年もよろしくお願い申し上げます。

法人口座データ除く

セゾン投信の素顔

ここでは、セゾン投信で働くメンバーが日々感じたり考えたりしていることを紹介しています。セゾン投信で熱い思いを抱いて働いている私たちの人となりや少しでも感じていただければ幸いです。

「ダイエットは投資に通ずる?!」

お正月はいかがお過ごしでしたか?外は寒いし、おいしいものはたくさんあるし、またまたメタボが進行したのではないのでしょうか!今回も投資に関係ない話で恐縮ですが、メタボ対策基本の基本についてまとめさせていただきます。まずカロリーダウンのためにはたとえば コーヒーや紅茶には砂糖、フレッシュクリームは入れない。 サラダのドレッシングはノンオイルで。揚げ物は避ける。くだもの、ジュースはほどほどに。甘いものなら洋菓子より和菓子ですネ。次にカロリーを積極的に消費するためには、アミノ酸を空腹時、運動前30分に摂る。 ビタミンB(納豆、きな粉など)もいいですね。しかしダイエットも投資も、もっとも大事なことは『無理なく長く続けること』。今年も長期投資でがんばりましょう!

管理部 緒方 健三

「百人一首」

新年明けましておめでとうございます。お正月はいかがでしたでしょうか。私は友人宅の新年会に招かれ、とても楽しいひとときを過ごしました。おいしいお料理やお酒に舌鼓を打ちながら、ほぼ20年ぶり位に百人一首をやりました。高校時代に古文の授業で覚えたいくつかの句を除けば、ほとんど分からない句ばかりでしたが、それでも久しぶりに見た百人一首の絵柄は昔と変わらずとても美しく、古の歌人の詠んだ歌をお正月に現代人が和気あいあいと枚数を競い合いながらもその歌の意味をふと考えたりする、日本のよき文化だなあと改めて感じました。子供の頃は、専ら坊主めくりばかりやっていましたが、今年も始まったばかり、ささやかな楽しみを散りばめながら、何事にも取組んでいきたいと思えます。皆様にとって今年一年が素晴らしい年になることをお祈り申し上げます。

業務部 小野寺 明子

年賀状

毎年お正月の楽しみのひとつが年賀状であります。普段仕事の多忙にかまけて中々お会いできない方々がほとんど、でも年に一度必ず消息を確認することが出来ます。

ちょっと添えられた一言は、新年の清しさを一層清涼な気分にしてくれる、平安時代からと云われる日本の実にハートウォーミングなしきたりであります。

そして初入社した5日、弊社にたくさんの長期投資家仲間の方々からのご丁寧なる年賀状が届いておりました。お客様から心温まる賀状が戴ける仕事!万感の想いでやり甲斐を実感しました。ほんとうにありがとうございます。

今年も本気で生活者の長期投資に取り組んでまいります!よろしくお願い致します。

中野 晴啓

当社のファンドに係るリスクについて

当社の運用、販売するファンド（以下、当ファンド）はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当社のファンドに係る費用について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

<セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド>

申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.4935%（税抜0.47%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.77%±0.02%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

<セゾン資産形成の達人ファンド>

申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.567%（税抜0.54%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.3%±0.2%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。